

令和4年度使用

中学校用教科用図書研究報告書

「社会（歴史）」

北部採択地区協議会

1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

【観点1】 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概	評
2 東 書	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、提示された探究課題について「課題をつかむ」「課題を追究する」「課題を解決する」という流れになっており、単元を通して課題解決的な学習活動ができるような工夫が見られる。</p> <p>また、1単位時間（見開き）ごとに学習課題が設定され、学習内容の定着を図る「チェック& トライ」が設けられるとともに、「歴史にアクセス」などでさら深めることができるような構成・配列の工夫が見られる。</p>	
17 教 出	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、「とびら／導入」ページ、「本文／特設」ページ、「学習のまとめと表現」ページとなっており、見通し・振り返りの学習活動に取り組みやすくなるような工夫が見られる。</p> <p>また、1単位時間（見開き）ごとに学習課題が設定され、キャラクターの吹き出しによる問いで追究し、最後に学習内容の定着を図る「確認」「表現」に取り組むことができるような構成・配列の工夫が見られる。</p>	
46 帝 国	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、章・節の始めに問いを設定し、章・節の最後に振り返りの学習を設け、それを積み重ねていくことで章（時代）の特色を追究していくことができるような工夫が見られる。</p> <p>また、1単位時間（見開き）ごとに学習課題が設定され、キャラクターの吹き出しによる問いで追究し、最後に振り返りのための「確認しよう」「説明しよう」に取り組むことができるような構成・配列の工夫が見られる。</p>	
81 山 川	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、時代を概観する「扉」ページ、本文ページ、章末の「まとめ」ページとなっており、章（時代）の特色を振り返ることができるような工夫が見られる。</p> <p>また、1単位時間（見開き）ごとに学習課題が設定され、写真やグラフ、コラムなどに関連して考えてほしい課題が設けられるとともに、「ステップアップ」でさらに追究することができるような構成・配列の工夫が見られる。</p>	

116 日 文	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、編の構成は、めあてを明らかにする「導入ページ」、考察する「本文・チャレンジ歴史ページ」、振り返る「まとめページ」となっており、時代の特色を理解できるようにな工夫が見られる。</p> <p>また、1 単位時間（めあて）ごとに学習課題と手がかりとなる「見方・考え方」、学習課題の理解を深める「深めよう」が明記され、最後に学習内容の理解を確かめる「確認」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
225 自由社	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、学習内容を予告する導入ページ、本文、調べ学習や知識の確認、時代の特徴を考えたりまとめたりするページとなっており、各時代の特色を捉えさせるための工夫が見られる。</p> <p>また、見開きで1 単位時間ごとに学習課題が設定され、本文や関連する資料、キャラクターの吹き出し内容などを基に追究し、最後に、学習内容を確認する「チャレンジ」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
227 育鵬社	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、「導入ページ」「本文ページ」「学習のまとめページ」となっており、「導入ページ」でその時代の特色を考える契機を与えるようにな工夫が見られる。</p> <p>また、1 単位時間（見開き）ごとに学習課題が設定され、キャラクターの吹き出しによる問いで追究し、最後に学習内容の定着を図る「鉛筆マーク」に取り組むことができるような構成・配列の工夫が見られる。</p>

2 内容や指導の充実

【観点2】 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、第1章で、時期や年代の表し方を示したり、歴史的な見方・考え方を捉えさせたりして、その後の学習の手立てとして活用できる工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、各章の終結部に学習したことを振り返る「基礎・基本のまとめ」を設けたり、必要な技能を身に付ける「スキル・アップ」を設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、学習内容を「ウェビング」などの「思考ツール」を活用してまとめたり、特設ページ「もっと歴史」で思考を深めたりするなどの工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、第1章で小学校の学習を踏まえ歴史の流れを捉えたり、歴史の見方・考え方を確認したりすることで、学習の見通しをもたせるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、各節の終結部に学習したことを振り返る「○節をとらえる」を設けたり、資料内容を読み取る「読み解こう」を設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、関心を広げていくコラム「歴史の窓」や、自分なりのことばで時代の特色を説明する「学習のまとめと表現」ページを設定するなどの工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、第1部で歴史の流れや歴史の調べ方・まとめ方を説明し、歴史的な「見方・考え方」を確認することで、学習の見通しをもちやすくするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、各節の終結部に学習したことを振り返る「第○節の問いを振り返ろう」を設けたり、基礎的な技能を身に付けるための「技能をみがく」を設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、論理的に説明する「章の学習を振り返ろう」や、様々な立場や選択を踏まえて考察する「多面的・多角的に考えてみよう」を設けるなどの工夫が見られる。</p>

81 山 川	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、第1章で年代・時代の表し方を示したり、調べ方・まとめ方などを説明したりすることで、その後の学習の手立てとして活用できる工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、各章の終結部に学習したことをまとめる「まとめ」を設けたり、同時代の日本と世界を捉える「〇〇世紀の世界」を設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、「歴史へのアプローチ」や「歴史を考えよう」を設け、課題を話し合い、考察しながら歴史を学ぶことができるような工夫が見られる。</p>
116 日 文	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、第1編で年代・時代区分のあらわし方や調査の仕方、「歴史的な見方・考え方」を説明することで、その後の学習の手立てとして活用できる工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、各編の終結部に学習したことを振り返る「学習の整理と活用」を設けたり、調べ学習のポイントや系図の見方などを身に付ける「スキルUP」を設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、歴史を学ぶ面白さを体験できる「チャレンジ歴史」や、時代の特色を考えることができる「アクティビティ」を設けるなどの工夫がみられる。</p>
225 自由社	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各章のはじめに、「予告編」の年表で学習する時代を大観したり、各章の終末で「対話とまとめ図のページ」を設けて学習内容を振り返ったりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、「もっと知りたい」のページで学習内容に関連するコラムを設けたり、各章の終末で、「復習問題のページ」を活用して学習内容の定着を図ったりできるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、「外の目から見た日本」や「人物クローズアップ」のページを設け、歴史的な事象を様々な資料から深く学び考えられるような工夫が見られる。</p>
227 育鵬社	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、序章で年代や時代区分の表し方、調査や発表の仕方、調査の心得を説明することで、その後の学習の手立てとして活用できる工夫が見られる。</p>

	<p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、各章の終結部に学習したことを振り返る「学習のまとめ」を設けたり、資料から読み取る「虫の目で見ると〇〇」を設けたりするなどの工夫がみられる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、様々な資料から詳しく掘り下げて考える「歴史のターニングポイント」や、展示方法を考える『私の歴史博物館』をデザインしてみよう」を設ける工夫が見られる。</p>
--	---

3 利便性の向上

【観点3】 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、章ごとに見出しやページを示す箇所の色を統一するなどの工夫が見られる。</p> <p>また、小学校の学習内容を資料や年表で振り返る活動を設けるとともに、インターネットのデジタル資料を活用した学習ができるなどの工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、章ごとに見出しやページを示す箇所の色を統一するなどの工夫が見られる。</p> <p>また、小学校で学習した人物には「小学校」マークを付けるとともに、インターネットを活用して情報を収集することができるなどの工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、章ごとに見出しやページを示す箇所の色を統一するなどの工夫が見られる。</p> <p>また、小学校で学ぶ事項を「小学校との関連」として明記するとともに、インターネットを活用して学習内容に関連する動画を閲覧することができるような工夫が見られる。</p>
81 山 川	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、テーマ（見出し）の色を日本史と世界史で分けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、巻頭にて小学校で学習する人物4名を取り上げるとともに、インターネットを活用して博物館等のサイトや動画を閲覧することができるような工夫が見られる。</p>
116 日 文	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、章ごとに見出しやページを示す箇所の色を統一するなどの工夫が見られる。</p> <p>また、小学校で学習する人物を脚注に適宜明記するとともに、インターネットのデジタル資料を活用した学習ができるなどの工夫が見られる。</p>
225 自由社	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、本文の記述を補う注釈を入れたり、見開きで設けた「歴史モノサシ」に色付けをしたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>また、序章で年代の表し方や時代区分などを取り上げたり、巻末で元号と西暦早見表を掲載したりするなど、歴史の学習に取り組みやすくする工夫が見られる。</p>

227 育鵬社	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、章ごとに見出しやページを示す箇所の色を統一するなどの工夫が見られる。</p> <p>また、巻頭にて小学校で学習する人物とその人物に関する業績等と関連づけるとともに、各章の初めの「歴史絵巻」にて歴史の大きな流れを理解できるなどの工夫が見られる。</p>
---------	---

4 地域課題への対応

【観点4】 生徒が、これまでの学びや経験を生かすとともに、自分の住んでいる地域と関連付けて考えられるような工夫が見られたり、本地域の実態に配慮した工夫が見られたりしているか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 地域の特色や生徒の実態を考慮すると、「資料から発見！」の特設ページを設け、各時代の人々の生活をとらえさせたり歴史を見る視点を広げさせたりすることで、歴史を身近に感じることができるようにする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒が身近な地域の歴史を学ぶことができるように、「地域の歴史を調べよう」の特設ページを設け、地域の歴史を主体的に学ぶ際の学び方を習得できるような工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 地域の特色や生徒の実態を考慮すると、興味がわくような各ページのタイトルをつけたり、小学校で学んだ歴史人物を想起させるマークをつけたりすることで、歴史を身近に感じることができるようにする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒が身近な地域の歴史を学ぶことができるように、「身近な地域を調べよう」の特設ページを設け、地域の歴史を具体的かつ視覚的に学ぶことができるような工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 地域の特色や生徒の実態を考慮すると、人々の暮らしについて考える「タイムトラベル」やこれからの社会をつくる視点から歴史をとらえる「未来に向けて」を設けることで、歴史を身近に感じることができるようにする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒が身近な地域の歴史を学ぶことができるように、「歴史を探ろう」の特設ページや、「地域史」のコラム欄を設けるなどして、歴史を具体的に学べるような工夫が見られる。</p>
81 山 川	<p>(1) 地域の特色や生徒の実態を考慮すると、各時代の世界の様子を地図やイラストで示す「○世紀の世界」を設けたり、資料を読み取るための問いをつけたりすることで、歴史を身近に感じることができるようにする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒が身近な地域の歴史を学ぶことができるように、「地域からのアプローチ」の特設ページを設け、地域の歴史を多角的に学ぶことができるような工夫が見られる。</p>
116 日 文	<p>(1) 地域の特色や生徒の実態を考慮すると、現代と歴史とを関連づけて考える「先人に学ぶ」や、焦点化した視点から時代の特色をつかむ「アクティビティ」を設けることで、歴史を身近に感じることができるようにする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒が身近な地域の歴史を学ぶことができるように、「でかけよう、地域調べ」の特設ページを設け、手順を踏まえた地域の歴史の学び方を学習できるような工夫が見られる。</p>

225 自由社	<p>(1) 地域の特色や生徒の実態を考慮すると、各章にコラム「人物クローズアップ」「もっと知りたい」を設け、活躍した人々や歴史を左右した出来事を詳しく取り上げることで、歴史を身近に感じることができるようにする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒が身近な地域の歴史を学ぶことができるように、「地域の歴史を調べる」の特設ページを巻頭に設け、史跡から地域の特色をとらえる方法を習得できるような工夫が見られる。</p>
227 育鵬社	<p>(1) 地域の特色や生徒の実態を考慮すると、時代の特色を表す資料と問いが提示された「虫の目で見ると」や、歴史を具体的に考える「歴史のターニングポイント」を設けることで、歴史を身近に感じることができるようにする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒が身近な地域の歴史を学ぶことができるように、「地域の歴史を調べてみよう」の特設ページを設け、調査方法やまとめ方などを習得できるような工夫が見られる。</p>